

〈コットンフレンド2020年夏号掲載〉

本革の丸底バケツバッグ

デザイン: 藤野 美帆さん (coci)

使用するミシン・アタッチメント

職業用直線ミシン (厚物・皮革対応タイプ)

ミシンの設定は生地によって異なりますので、必ず試縫いをして調整して下さい。



出来上がりサイズ
横31.4×縦23×底直径20cm

材料

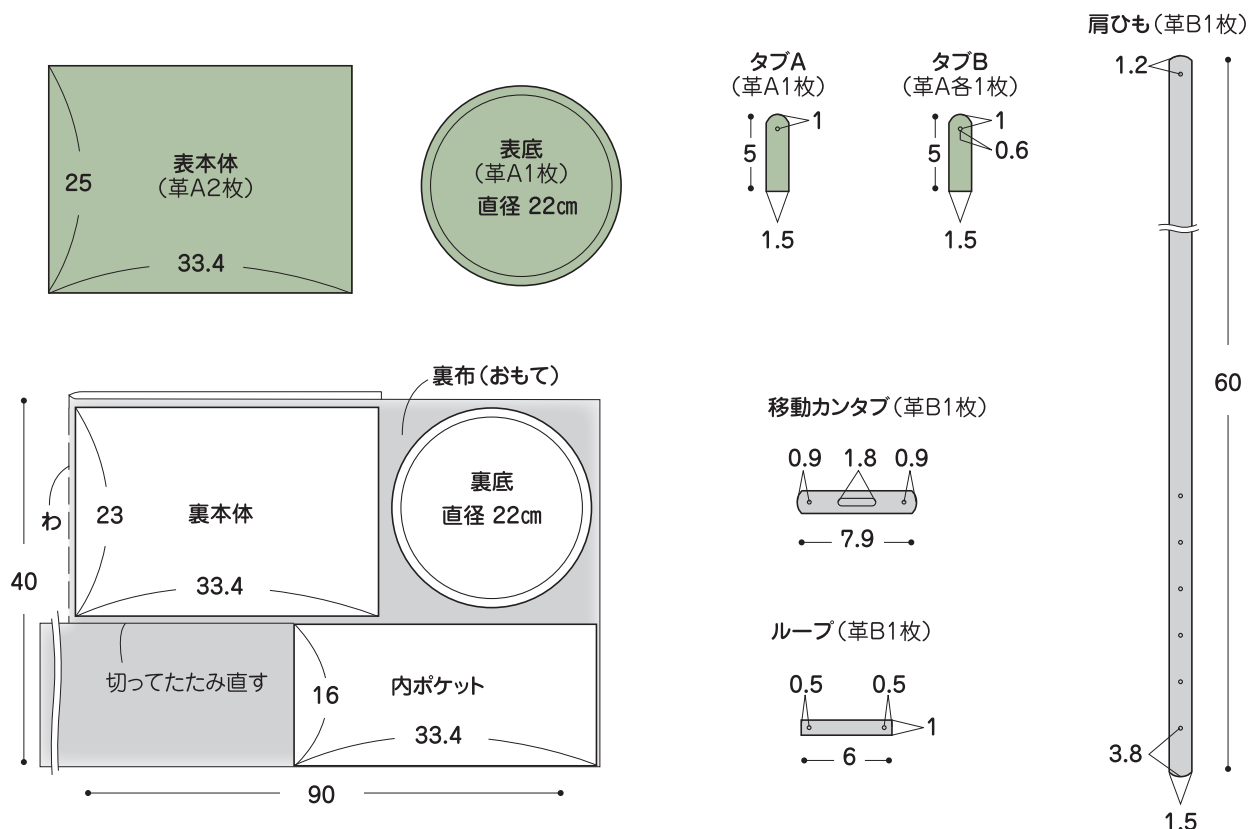
革A (2mm厚本革)	95cm×25cm
革B (3mm厚本革)	1.5cm×80cm
裏布 (帆布)	60cm×40cm
両面中カシメ (足長8mm 直径8mm)	3組
ギボシ (直径0.5cm)	1組
移動カン (15mm)	1個

使用する工具

美錠抜き6号: 18mmのだ円があく工具
 10号ハトメ抜き: 3mmの穴があく工具
 12号ハトメ抜き: 3.6mmがあく工具
 6mm幅つきのみ: 短い直線の穴があく工具
 ※なければ型紙通りに切るか、目打ちなどで穴をあける
 カシメ打ち具 (8mm)

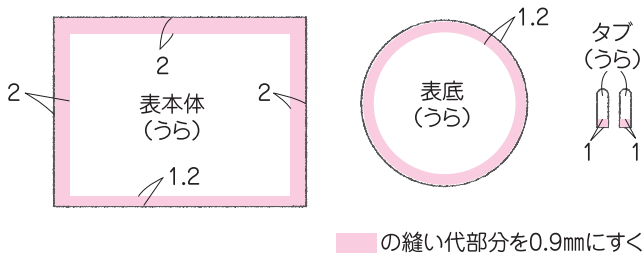
布地の裁ち方

記載の寸法は縫い代込みです。 単位:cm



1.革をすく

革Aで裁断した表本体2枚、表底、タブA、タブBの下図のピンク色の部分を0.9mmにすきます。

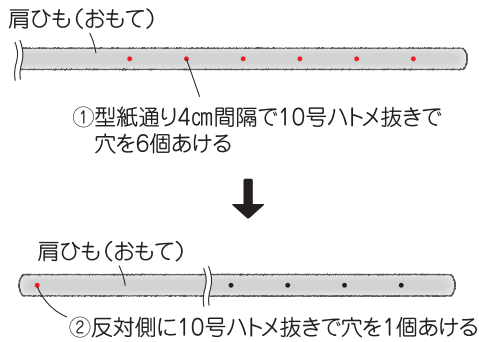


革すき

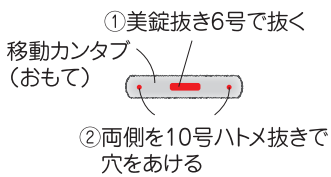
革のうら側を革包丁や専用の機械を使って、削って薄くする方法できない場合は専門家に頼むか、革すきの必要がない1mm厚位の革を使用する

2.肩ひも、移動カンタブ、ループ、タブを作る

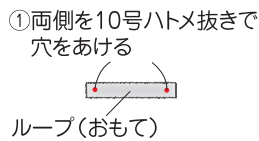
【肩ひも】



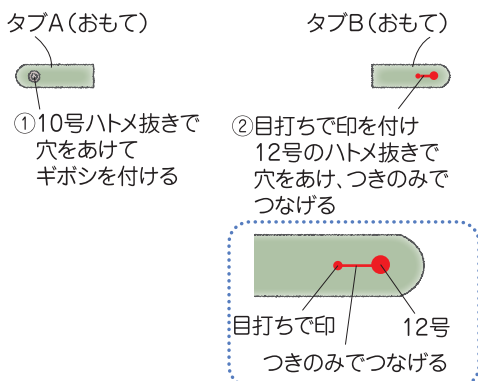
【移動カンタブ】



【ループ】

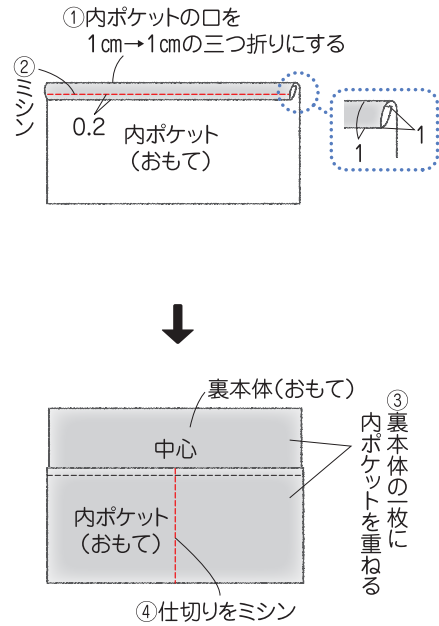


【タブA・B】



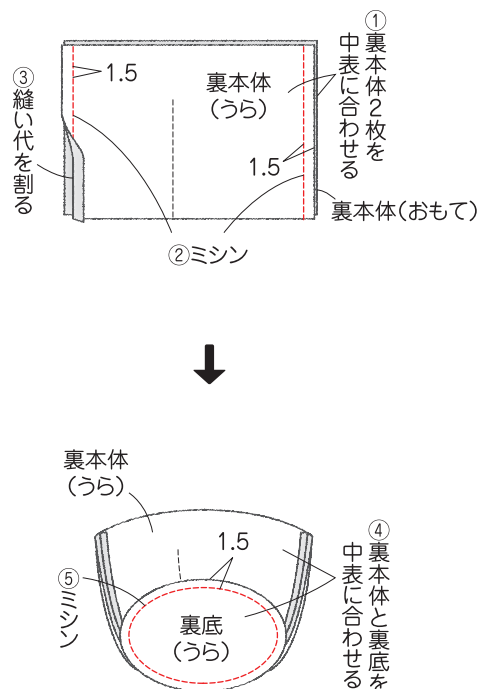
3.内ポケットを付ける

内ポケットの口を表側に1cmの三つ折りにして端から2mmにステッチをかけます。裏本体にのせて内ポケットの中心にステッチをかけて仕切りをつくります。



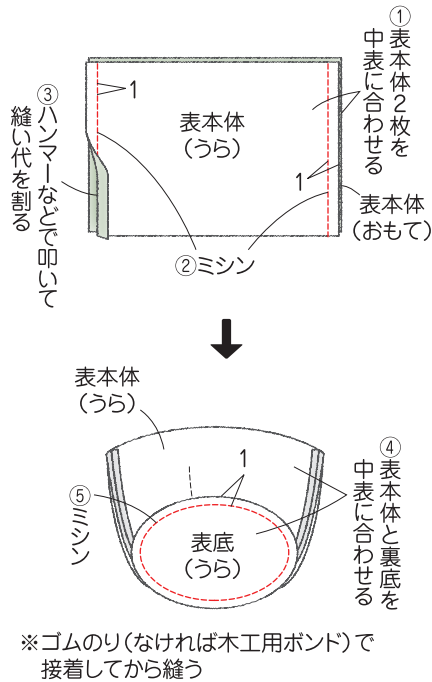
4.裏本体をつくる

裏本体を中表に合わせて脇を縫い代1.5cmで縫い合わせます。縫い代は割ります。裏本体と裏底を中表に合わせて縫い代1.5cmで縫い合わせます。



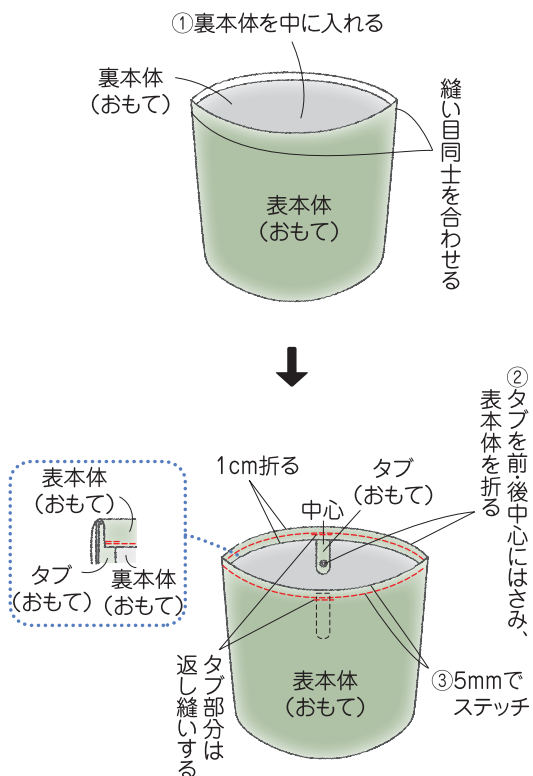
5.表本体をつくる

表本体を中表に合わせて脇を縫い代1cmで縫い合わせます。縫い代は割ります。表本体と裏底を中表に合わせてゴムのりで仮止めしてから縫い代1cmで縫い合わせます。



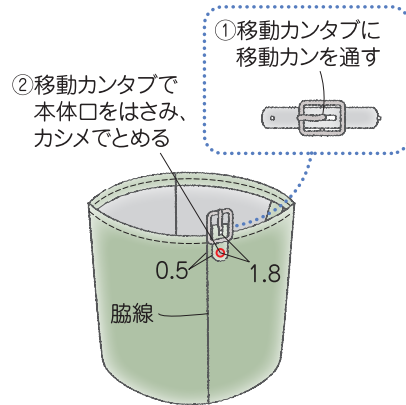
6.表本体と裏本体を縫い合わせる

表に返した表本体の中に裏本体を入れて、脇の縫い代を合わせます。表本体のバッグ口をハンマーなどで内側に1cm折ります。このとき前後の中心にタブをはさみます。端から5mmにステッチをかけます。タブをはさんだ部分は返し縫いします。

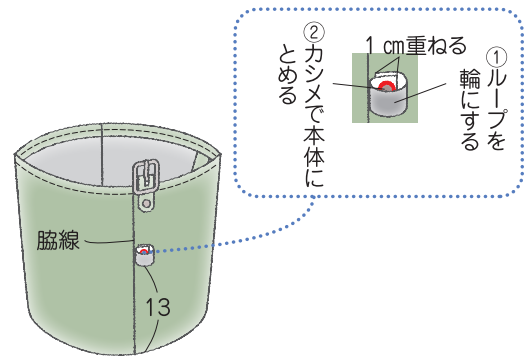


7.移動カンタブ、ループ、肩ひもをつける

【移動カンタブ】



【ループ】



【肩ひも】

